

# たしかめて。火を消してから 次のこと 春季全国火災予防運動

3月1日（金）から3月7日（木）までの一週間、全国一斉に春季全国火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎え、火災予防思想の普及を図り、火災の防止と生命・財産の損失を防ぐために実施されます。

期間中、消防署では防火パレード、防火対象物の特別査察などを実施します。

これを機会に町内のご家庭や職場、地域ぐるみで防火に対する意識の高揚をなお一層深めていただきたいと思います。

① 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進



② 特定防火対象物などにおける防火安全対策の徹底

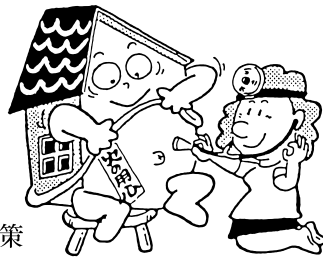


③ 林野火災予防対策の徹底



## 重点目標

④ 住宅防火対策



⑤ 地域における防火安全体制の充実



## 消防用語

火災防ぎよは消防独自の専門分野です。そのため、日常用語と異なった表現をする特別な用語が使われています。その中から、火災に関する用語を少しだけご紹介します。

### ① 覚知

消防機関が火災などの通報を確認すること。

### ② 出動

火災などの災害が発生又は発生のおそれがあるとき、消防隊がその被害を最小限にとどめるため、現場に急行する一連の行動。

### ③ 延焼防止

消防隊の消火活動により火勢拡大の危険がなくなった状態。

### ④ 鎮圧

有炎現象が終息した状態。

### ⑤ 鎮火

現場最高指揮者が、消防隊による消火活動の必要が無くなったと認めた状態。

## 防火標語

### 過去の入選作品

- 平成元年度  
おとなりに あげる安心 火の始末
- 平成2年度  
まず消そう 火への鈍感 無関心
- 平成3年度  
毎日が 火の元警報 発令中
- 平成4年度  
点検を 重ねて築く “火災ゼロ”
- 平成5年度  
防火の輪 つなげて広げて なくす火事
- 平成6年度  
安心の 暮らしの中心 火の用心
- 平成7年度  
災害に 備えて日頃の 火の用心
- 平成8年度  
便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
- 平成9年度  
つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
- 平成10年度  
気をつけて はじめはすべて 小さな火
- 平成11年度  
あぶないよ ひとりぼっちにした その火
- 平成12年度  
火をつけた あなたの責任 最後まで
- 平成13年度  
たしかめて。 火を消してから 次のこと